# The Delphion Integrated View

Get Now: PDF   More choices	Tools: Add to Work File: Create new Work F
View: INPADOC   Jump to: Top	<b>☑</b> <u>Ema</u>

**& Title:** JP2000237895A2: POSITIONING JIG FOR WELDING MEMBER AND '

METHOD USING THE JIG

୍ର 🕏 Country : JP Japan

A2 Document Laid open to Public inspection i 

**SEKO KEISUKE:** 

**SEKO KOMUTEN:KK** 

News, Profiles, Stocks and More about this company

Published / Filed: **2000-09-05** / 1999-02-22

> **P**Application JP1999000043239

Number:

B23K 37/06; E02D 5/28; E02D 7/22;

Priority Number: 1999-02-22 JP1999000043239

> PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a positioning jig capable **PAbstract:** of simply positioning as not sliding a welding member against a

member to be welded having a curved outer peripheral face.

SOLUTION: A positioning jig 1 for a welding member 2B is provided with a jig main body 13, which has edge parts 6, 7 in line contact with the curved outer peripheral face of a member 2A to be welded at both sides in the width direction, the interval between both edge parts 6, 7 is formed so as to be roughly smaller than the outer diameter of the member 2A to be welded, and a positioning part 10 which is arranged to the jig main body 13 and attachably/ detachably mounts the welding member 2B to be welded to the outer peripheral

face of the member 2A to be welded.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO

& INPADOC Legal Status:

None

Get Now: Family Legal Status Report

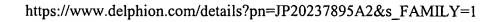
운 Family:

PDF	<u>Publication</u>	Pub. Date	Filed	Title	
Ø	JP2000237895A2	2000-09-05	1999-02-22	POSITIONING JIG FOR WELDING ME AND WELDING METHOD USING THE	
V	JP0237895A2	2000-09-05	1999-02-22		
2	2 family members shown above				

**8** Other Abstract Info: / Innuire

DERABS C2000-597289 DERABS C2000-597289















© 1997-2003 Thomson Delphion

Research Subscriptions | Privacy Policy | Terms & Conditions | Site Map | Contact Us

## 19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

#### ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-37895

3 Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)2月7日

H 04 N 7/201/16 5/46 H 04 B 04 N

8725-5C 6945-5K 6957-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

会発明の名称 受信装置

> 2)特 願 昭63-189015

Z

@出 頭 昭63(1988) 7月28日

個発 明 者 @発 明 者

野 神 坂 下

平 誠 司

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

明 ⑦発 者 尾 関 浩 明

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 大阪府門真市大字門真1006番地

伊出 顋 人 倒代 理

松下電器産業株式会社 弁理士 粟野 重孝

外1名

1、発明の名称

受信装置

2、特許請求の範囲

A M 変調および F M 変調されたテレビ信号を入 力した場合、中間周波信号変換部の自動周波数制 御国路内のFM検波器出力に現れる復調テレビ信 号中の音声副機送波の有無により、受信テレビ信 号がAM変調かFM変調かを識別して自動的に復 調回路を切換える制御回路を具備することにより、 両者の信号の復調を可能としたことを特徴とする 受偿装置,

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、AM信号およびFM信号の自動識別 回路を有し両者の信号を復調する受信装置に関す るものである.

従来の技術

従来AM放送とFM放送は異なる周波数 域に おいて行われており、両放送方式が混在している

周波数帯域がないためAM信号およびFM信号の 自動機期や復調器の自動切換えに関する技術は確 立されていない。従ってAM復興器およびFM復 調器の切換えは受信周波数帯域切換えスイッチと 連動した手動スイッチによって行なわれている。

以下図面を参照しながら、上述した従来の受信 装置の一例について説明する。

第4図は従来のAM、FMラジオ放送受信装置 のブロック図を示すものである。第4図において、 1は高周波増幅器、11は中間周波信号変換部、 8はAM復興器、9はFM復調器、13は復調器 出力切換えスイッチ、cはAM高周波信号入力端 子、dはFM高周波信号入力端子、bは復調信号 出力端子である。

以上のように構成された受信装置について、以 下その動作について説明する。

AM高周波信号入力端子cから入力された信号 は高周波増幅器!で増幅され、中間周波信号変換 部で固定の中間周波信号に変換されたのちAM復 調器で復調される。一方、同様にFM高周波信号 人力端子 d から入力された信号は高周波増幅器 1 で増幅され、中間周波信号変換部で固定の中間周波信号に変換されたのち F M 復調器で復調される。以上のようにして得られた復調出力は受信周波数帯域選択スイッチと連動した復調器選択スイッチ13により選択されて復調信号出力端子 b に出力される。なお、高周波増幅器 1 と中間周波信号変換部 1 0 は A M 信号用と F M 信号用とでは 送送波の 周波数が大きく異なるため、同一品で共用することはできない。

#### 発明が解決しようとする課題

しかしながら上記のような構成では、将来施行が予想される衡量によるテレビ放送の地上局による再送信がUHF帯での空領域を利用してFM伝送された場合、UHF帯の現存のAM伝送と2種類の伝送方式が一連の帯域内に混在することになるので適宜復調回路を切換える必要が生じ、従来のラジオ放送のように放送周波数帯域により伝送方式が定まっていないため従来の手動スイッチによる復調器の切換えては非常に不統合であるとい

により、AM信号とFM信号が混在する周波数帯 においても自動的に対応して受信することが可能 となる。

#### 実施例

以下本発明の一実施例の受信装置について、図面を参照しなから説明する。第1図は本発明の第1の実施例における受信装置のブロック図を示すものである。第1図において、1は高周波増幅器、2は中間周波変換用ミキサ、3は電圧制御局部発援器、4はローパスフィルタ(以下LPFと略す)、5は振幅制限器、6はFM検波器、7は制御回路、8はAM復調器、9はFM検波器、7は制御回路、8はAM復調器、9はFM後週器、10は音声副機送波分離回路、11は中間周波信号変換部、12は自動周波数制御回路、aは高周波信号入力端子、bは復調信号出力端子である。

以上のように構成された受信装置について、以 下その動作について説明する。

入力嫡子 a より入力した A M 変調あるいは F M 変調された高周波テレビ信号は、高周波増幅器 1 により増幅されミキサ 2 に入力される。また、電

う問題点を有している。

本発明は上記問題点に鑑み、テレビ信号においてAM放送およびFM放送の自動判別を行ない復調器を自動切換えすることにより、放送方式によらず支障なく受信可能な受信装置を提供するものである。

#### 課題を解決するための手段

上記問題点を解決するために本発明の受信装置は、通常受信装置の中間周波信号変換部の自動周波数制御回路(以下AFC回路と略す)内にあるFM検波器出力から受信信号がAM信号であるかFM信号であるかを判別し自動的にAM復調器とFM復調器を切換える制御回路を有する構成を備えたものである。

#### 作用

本発明は上記した構成によって、受信装置の中間間波信号変換部のAFC回路中のFM検波器によりFM復調される出力から受信テレビ信号がAM信号である場合とFM信号である場合の差異を検出しその信号により復調回路を切換えること

圧制御局部発振器3により発生した局部発振信号 もミキサ2に入力され両信号の差周波数である中 間周波伐身が得られる。得られた中間周波伐身を 振幅制限器 5 で振幅変調成分を除去した後 F M 検 波器6で検波した出力の周波数スペクトルを第2 図および第3図に示す。第2図は受信テレビ信号 がAM信号の場合である。電圧制御発振器3の周 波数変動による中間周波数のゆらぎが低周波の信 号13として検出される。またFM変調さている 音声信号の復調出力1.4 および映像信号の振幅制 限器5で除去できなかった振幅変動分15のスペ クトルも現れる。次に第3図は受信テレビ信号が FM信号の場合で、第2図と同様に中間周波数の 変動を示す信号13が現れる。また映像信号も FM検波器により復調されるために、映像信号の 、輝度信号16と色馴滋送波3.58M版を中心とし た色信号17と音声副撥送波5.73 M 版を中心と した音声信号18の各スペクトルが現れる。なお 現行PMテレビ映像信号(衛星放送)は4.5 M Hz までに胡限されている。このPM検波器6の出力

### 特開平2-37895(3)

をLPP4に入力して、電圧制御局部発振器3の 周波数変動に基く中間周波数の変化を示す直流付近の周波数成分を抜き取り、電圧制御局部発振器 3に印加することにより局部発振周波数を自動制御し中間周波数を一定値に安定させている。ここでは、電圧側御局部発振器3、LPP4、振幅制限器5、FM検波器6をAFC回路 12とし、AFC回路12にミキサ2を加えた閉ループを中間周波信号変換部11としている。

一方、FM検波器6の出力を5.73Mi社を中心として通過帯域幅1Mi社程度のバンドバスフィルタで構成される音声副機送波分離回路10に入力すれば、第2図および第3図から明らかなようにFMテレビ信号受信時のみに音声副機送波にあたる5.73Mi社を中心とした周波数成分の出力が得られる。従って制御回路7ではこの信号の有無によって後段の復調器を選択すればよい場合はAM復調器9を選択すれば入力信号の変調方式によらず

第3図は第1図のFM検波器6の出力周波数スペクトル図(FM信号入力時)、第4図は従来の受信装置のブロック図である。

1 … … 高周波增幅器、2 … … ミキサ、3 … … 電圧制御局部発振器、4 … … L P F、5 … … 振幅制限器、6 … … F M 検波器、7 … … 制御回路、8 … … A M 復調器、9 … … F M 復調器、10 … … 音声剧策送波分離回路、11 … … 中間周波信号変換部、12 … … A F C 回路、a … … 高周波信号入力端子、b … … 復調信号出力端子。

代理人の氏名 弁理士 葉野重孝 ほか1名

復調出力が復調信号出力端子りに出力される。

以上のように本実施例によれば、テレビ信号受信装置の中間周波信号変換部のAFC回路中のFM検波器出力における5.73M比を中心とした周波数成分である音声馴搬送波の有無を検出して、AM復興器とFM復興器を自動的に切換えることにより受信信号の伝送方式によらず復興することが可能となる。

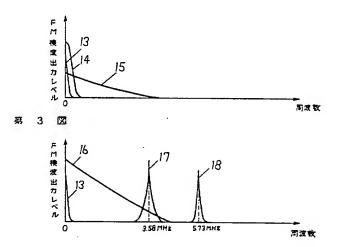
#### 発明の効果

以上のように本発明は、AM信号およびFM信号が入力された場合、中間周波信号変換部のAFC回路内のFM検波器出力の差異により受信信号がAM信号かFM信号かを検出して自動的に復調回路を切換える制御回路を設けることにより、AM信号、FM信号が混在する周波数帯においても支障なく復調することができる。

#### 4、図面の簡単な説明

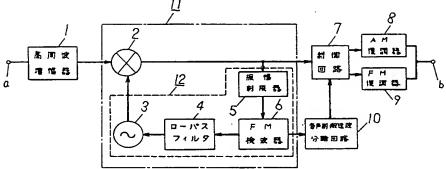
第1図は本発明の第1の実施例における受信装置のブロック図、第2図は第1図のFM検波器6の出力周波数スペクトル図(AM信号入力時)、

### 第 2 図



# 特開平2-37895(4)

2 一 ミ 羊 寸
3 一 健圧制即局部 美福語
U 一 中間同波性号 交換部
E 一 自動同波数 制卸回路
a … 島同液性导入力協子
b 一 提講性导出力協子



13 -- 復調器出力切換えスイッチ C --- AM高国政信号入り編子 d --- FM高国政信号入り稿子

3K 4 ⊠

